

## 令和4年第9回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 令和4年8月26日（金）午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 中会議室
- 3 出席者 長谷川教育長、佐藤委員、松井委員、樋熊委員
- 4 欠席者 小林委員
- 5 説明のための出席者  
栗林教育部長、野水教育総務課長、平岡子育て支援課長、  
熊倉学校教育課長、星教育センター長、坂井教育総務課課長補佐、  
佐藤教育総務課庶務係長
- 6 傍聴人 1人
- 7 議 題
  - (1) 会議録の承認  
令和4年第8回教育委員会定例会会議録
  - (2) 議事  
議第1号 市長からの意見聴取について（令和4年度三条市一般会計補正予算（教育委員  
会所管分））  
議第2号 三条市ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払実施要綱の制定  
について  
議第3号 令和4年度教育に関する事務の点検及び評価結果の市議会への提出及び公表  
について  
議第4号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて
  - (3) その他  
ア 次回教育委員会定例会の日程について
- 8 審議の経過及び結果
  - (1) 会議録の承認について  
長谷川教育長から令和4年第8回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定  
（長谷川教育長）  
この場でしばらく休憩させていただきます。  
—休憩—  
—再開—

「議第1号 市長からの意見聴取について（令和4年度三条市一般会計補正予算（教育委

員会所管分) ) 」と「議第4号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて」は三条市教育委員会会議規則第33条の規定により非公開とする提案が長谷川教育長からあり、全員異議なく非公開と決定

---

(2) 議事

議第2号 三条市ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払実施要綱の制定  
について

平岡子育て支援課長が説明

(松井委員)

私が調べたところでは、接種を3回受けると約10万円掛かるようですが、そんなに費用が掛かるのでしょうか。

(平岡子育て支援課長)

接種1回当たりは1万6千円程となります。

(松井委員)

三条市の接種率はどの程度でしょうか。

(平岡子育て支援課長)

現在はキャッチアップ接種を行っておりますが、申し上げられるほどの高い接種率ではなく、6月末現在でほんの数パーセントにしか至っておりません。

そのようなことから、任意接種の償還払いのお知らせと合わせまして、積極的に接種を受けていただけるよう、市民の皆様宛てに周知をしているところです。

(松井委員)

以前に見た副作用に関するニュースを思い出すと、接種することを躊躇してしまいます。国がもっと積極的に告知をしないとイケませんし、ちゃんとした説明がないままでは、親としては接種することが怖いと思います。その辺りのケアをしていただけるとありがたいです。

(平岡子育て支援課長)

これまでは、自治体として積極的に接種を勧奨することや、逆に差し控えてもらうということも申し上げにくい状況でした。結果として、接種につきましては本人の判断に任せるといような資料しかお送りすることができませんでした。

そのような経緯を踏まえると、昨年11月には、その安全性が確認されたことでもありますし、先程も申し上げたとおり、今後の接種に関する御案内につきましては、積極的に受けていただけるように周知をしたいと思っております。

全員異議なく原案のとおり決定

議第3号 令和4年度教育に関する事務の点検及び評価結果の市議会への提出及び公表について

栗林教育部長、熊倉学校教育課長、星教育センター長、平岡子育て支援課長及び野水教育総務課長が説明

(樋熊委員)

7月4日に開催された第1回教育事務点検評価委員会を傍聴させていただきました。

教育に関する事務の事後評価シートを基に、丁寧に分析し検討している様子がよく分かりました。その検討の結果がこの報告書であると思います。

私の考えが誤っていたら教えていただきたいのですが、例えば報告書の3ページにある校務支援システムについて、事後評価シートにある「校務支援システム利用アンケート結果の肯定的評価の割合」での目標値が60.0%であり、他の指標の目標値に比べて低いように感じていましたが、平成30年度の参考値が32.0%であったことを基にしていることから目標値を60.0%に設定したと考え、その目標値を上回ったことでA評価となったのだろうと思い納得しました。

また、校務支援システムの評価については、A評価でよいと思いますが、今後の方針で学校現場の要望等に丁寧に対応していくとあるように、数値に見えない部分も充実させていくよう改善に向けて取り組んでいただけたらと思いますが、私の読み取りとお願いについていかがでしょうか。

(熊倉学校教育課長)

平成30年度の参考値32.0%を参考として目標数値を決めたということについてですが、校務支援システムの導入当時、使い勝手があまり良くなかったのですが、教職員が徐々にシステムに慣れてきたところで、校務支援システムがLGWAN環境に移行しました。その時にシステムの処理速度が遅くなってしまったことで、教職員の皆様に大変御迷惑を掛けたという経緯があります。そのようなことから、平成30年度の教職員の肯定的評価が低かったのだろうと思いますが、この評価をまずは倍にしようということを目指して取り組んできました。

令和2年度には、掲示板等を活用できるように機能を充実させ、本年度は処理速度が速くなるような設定をしました。その結果として、アンケートの肯定的評価の割合が増えるのではと期待しているところです。

(樋熊委員)

報告書8ページの令和3年度における評価について、「いじめの認知件数は減少したが、

減ることが成果とは短絡的に言えない。いじめは見えにくいいため、さらに、学校のいじめを認知する力や組織で対応する力を強化していくことが大事である。」との評価がされたことに敬意を表したいと思いますし、今後もこの方向性を大事にしていきたいと思えます。

全員異議なく原案のとおり決定

---

(3) その他

ア 次回教育委員会定例会の日程について

野水教育総務課長から提案があり、教育長が諮り次のとおり決定

〔日時〕 令和4年9月27日（火）午後1時30分

---

9 閉会宣言 午後2時40分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

教育長 長谷川 正 二